

やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

◆発行・編集
 福生市教育委員会事務局
 庶務課 庶務係
 〒197-0005
 福生市北田園2-9-1
 (中央体育館内)
 電話 552-7711
 FAX552-2622

平成18年度福生市の教育予算 27億7,105万9千円

一般会計予算の12.7%

教育費予算額
 27億7,105万9千円

教育総務費	3億1,325万1千円
小学校費	6億1,508万2千円
中学校費	3億3,725万2千円
学校給食費	3億1,887万8千円
社会教育費	7億 743万4千円
保健体育費	4億7,916万2千円

**福生市
 一般会計予算額**
 217億9,600万円

民生費	77億6,859万5千円
総務費	38億9,077万3千円
教育費	27億7,105万9千円
衛生費	26億 520万4千円
土木費	21億1,077万2千円

公債費 12億5,232万3千円
 消防費 8億9,109万2千円
 その他 (議会費・労働費・商工費・農林水産業費・諸支出金) 5億618万2千円

平成18年度第一回市議会定例会が3月に行われ、平成18年度の予算が議決されました。一般会計のうち、教育費に関係する主な事業を紹介します。

- 育英補助金 三二八万五千元
- 入学資金利子補給金及び保証会 七〇万五千元
- 社保証料 七〇万五千元
- 教育相談事業 一、六五二万四千元
- 日本語適応指導講師謝礼 三五八万五千元
- 小学校授業指導補助員謝礼 五九〇万六千元
- 英語教育指導員(外国人)事業委託料 一、一六二万四千元
- 心身障害教育費 四〇五万五千元
- 適応指導教室事業費 四七七万四千元
- 小学校施設維持管理費 一億二、三八五万二千元
- 小学校電算機借上料 二、七〇九万四千元
- 小学校学用品(通学用品・給食費・修学旅行等)扶助費 四、六〇五万四千元
- 第一小学校新校舎便所改良事業費(設計) 一、三三七千円
- 第二小学校防音機能復旧(復機)事業費(設計) 四二五万三千円
- 第四小学校防音機能復旧(復機)事業費(工事) 一億五、八四五万三千円
- 通級指導学級設計事業費(第五小学校) 二、五六八万五千元
- 小学校防犯カメラ設置事業 二、四九二万八千元
- 小学校施設整備費 一、七五〇万円
- 中学校施設維持管理費 三、〇四六万六千元
- 中学校電算機借上料 八、二六五万一千円
- 一、七〇八万円
- 中学校学用品(通学用品・修学旅行等)扶助費 二、〇三五万一千円
- 第三中学校校庭改良事業費 二、八〇二万八千元
- 中学校防犯カメラ設置工事 七五〇万円
- 一、〇〇〇万円
- 昼食対策運営費 四、二四五万二千元
- 国際交流青少年海外派遣事業費 八八一万八千元
- 市民文化祭経費 四八六万円
- 青少年健全育成費 五、二四六万六千元
- 市民会館運営費 二、七八五万四千元
- 市民会館施設改良及び管理費 七、一五九万円
- 公民館運営費 一、〇〇一万三千円
- 公民館講座等開設費 一、二二五万一千円
- 図書館運営費 八、八二〇万九千円
- 図書館備品購入費 二、〇九六万円
- 市営プール運営費 二、四九二万八千元

市内小・中学校に防犯カメラを設置します
 学校内への不審者侵入による凶悪犯罪被害を未然に防止し、児童生徒等の校内安全対策を向上させるため、市内の小・中学校に防犯カメラを設置します。
 工事内容は、1校当りカメラ4台・モニターテレビ2台・収録装置1台・インターホン1台を設置する予定です。なお、工事は夏休み中を予定しています。
 設置後の出入口は、登下校時を除き原則1箇所に限られますので、来校される際はインターホンのある門から連絡の上、お入りいただくようお願いいたします。
 御不便をおかけしますが御理解と御協力をお願いします。
 詳しくは、教育委員会庶務課にお問合わせください。
 ☎552-7711へ

屋外体育施設管理費 五、一五三万二千元
 加美平野球場防球ネット改良事業費(設計・工事) 五、〇二五万七千元
 体育館運営費 三、三〇六万六千元
 体育館施設改良及び管理費 五、七三三万円
 中央体育館耐震補強等事業費 一億六、二八五万三千円

平成18年度教育広報に4回の特別支援教育シリーズを掲載します

特別支援教育シリーズ2

一人ひとりに応じた力を伸ばす

心身障害教育(特別支援教育)の推進

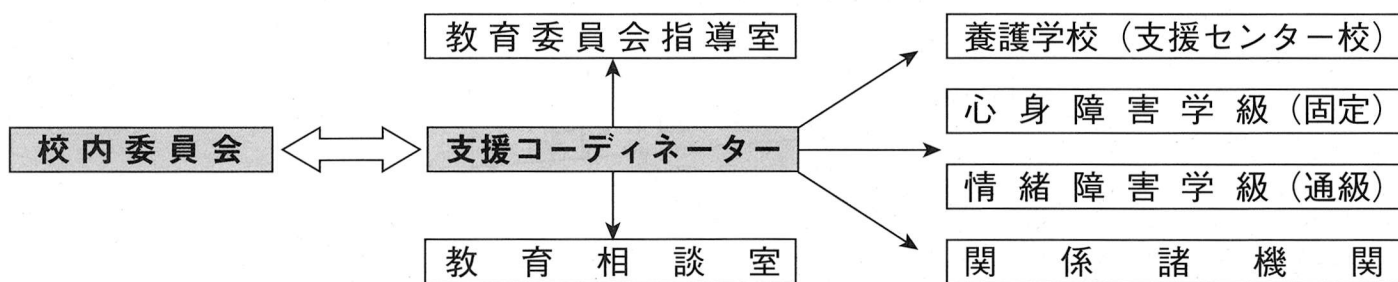
福生市教育委員会では、心身に障害のある子どもたちが、その能力や可能性を最大限に伸ばして、社会的に自立できるよう心身障害教育の充実を図るため、小・中学校における心身障害教育の現状と課題を整理し、東京都との密接な連携の下、今後の特別支援教育の展開に向けた改善を行ってまいります。

特別支援教室(仮称)の設置

LD(学習障害)・ADHD(注意欠陥多動性障害)・高機能自閉症等を含め、障害のある児童生徒が、原則として通常の学級に在籍し、教員の適切な配慮や個に応じた指導の工夫により通常の学級において教育を受けつつ、必要な時間に特別な指導を受ける教室を、国や都の動向を見ながら平成19年度を目途に設置を目指します。支援体制については、現行の固定の心身障害学級と通級学級のある4校に加え、19年度までに通級学級設置校を2校増設し、6校を教育支援拠点校として整備していきます。

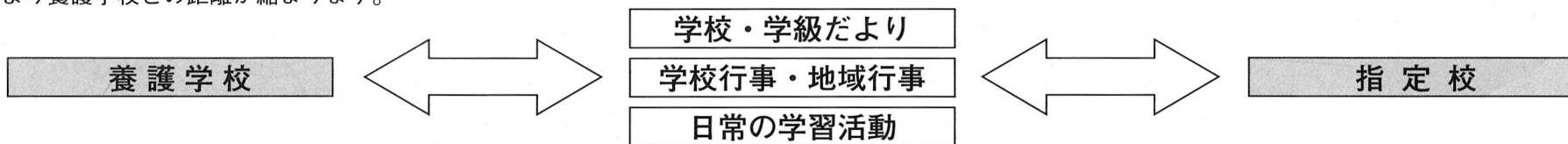
校内委員会の整備

特別な支援を必要とする児童・生徒やその保護者に対して、適切な教育や支援を行うことを目的として設置されます。校内委員会では、特別支援教育コーディネーターが中心となり相談や適正な支援について検討するとともに、関係諸機関との連携を図ります。



副籍による養護学校との連携

都立の養護学校等に在籍する、原則として希望する児童・生徒全員が、居住する地域の小・中学校に副次的な籍をもち、学校・学級だよりの交換や学校行事・地域行事等における交流、小・中学校の日常の学習活動への参加等を通じて、地域とのつながりの維持・継続を図るものです。このことにより養護学校との距離が縮まります。



教育随想

福生第七小学校長

山森 健吉



子どもたちを地域で見守り育てよう

暑い夏が近づくと夏休みが待ち遠しかった自分の幼き頃を思い出します。

一学期の終業式の日を指折り数えたものです。そんな時間の長さとは、とてつもなく長く感じたものです。

待ちに待った夏休みには、「海で魚を釣りたい」「海で泳いだりボートに乗ったりしてみたい」「友だちと山に行つて虫を探したり木の実を探つたり、ハイキングしたい」「いっぱい本を読みたい」などなど、普段できなかったことが夏休みにはできるという嬉しさや期待感が胸を躍らせたものです。

思い出す楽しいことの一つに、子供会の行事がありました。私が小学生時代に育つた地域(故郷は、北海道小樽)にも、福生地域と同じように、子ども育成会組織があつて、夏休みにはいろいろな行事がありました。

お世話をしてくれるおじさんお婆さんがいて「朝のラジオ体操」から始まり「地域の清掃活動」「地域のお祭り・盆

踊りへの参加「映画会」「すもろ大会」「子供会の飯ごう炊飯」などの行事があり、地域ぐるみで子どもたちの世話をすることが多かったように思います。

ただ、今の子供会と少し違うのは、子どもたち自身が計画の運営に関わっていたという感じがします。子供会の会長・副会長は、6年生のお兄さんお姉さんが担当し、計画を立てて進めていきました。

例えば、ラジオ体操一つをとっても、朝起きられない〇〇ちゃんには、5年生の△△さんが迎えに行くとか、前に立つて体操するのは、6年の□□君、出席カードのはんこ押しは、▽▽さんなど、子どもたちができることは自分たちでやつた記憶があります。

6年生たちが困っているときには、役員のおじさんお婆さんがそつとアドバイスをしていろいろの援助・相談をしてくれていました。「夏休み帳(宿題)をみんなでやる会」などもあつて、「なあくんだ。こんなものも出来ないのかよ!」と怒られ怒られ6年生の先輩に教えてもらつた関係もありました。今思い起こしてみると、きっと地域の親同士が相談して、少しでも子どもたち同士で活動するよう仕向け

たり見守つたりしていたのだらうと思います。子供会の飯ごう炊飯などは、けっこう子どもたちに計画・準備させ、任せて行かせることもありました。6年生の会長・副会長は、育成会の役員さんから気を付けることの細かな注意はいろいろ受けていたのでしょう。



また、大事な祭りや盆踊り、清掃活動などの行事には、町会ぐるみで取り組み、子どもたちの手をおしみなく借りることも数多くありました。今は、昔とくらべ随分と経済事情が異なり情報化が進展する変化の激しい時代ですから昔のように行かないこともありません。しかし、このような時だからこそ、保護者同士が仲良しになり、地域ぐるみで話し合いを深め、協力し合つて、子どもたちの縦のつながりを密にさせていくことや、子ども同士助け合せて、自分たちで楽しい行事を工夫し取り組んでいく力を地域で育てていくことが大切ではないかと思ひます。

子どもたちにとって、今年の夏休みが楽しく、また安全に過ごせますよう願つていきます。そして一回りも二回りも成長し、心に残る夏休みになるよう、互いに地域で見守り育てていきたいものです。

平成18年度 福生市公立小・中学校 教育課程編成状況

平成18年度の各学校の教育課程(*1)を紹介いたします。今回は、教育活動のめざす方向を示した「教育目標(下図の①)」と、各学校が重点をおいている教育活動を示した「特色ある教育活動(下図の②)」について、掲載いたしました。学校公開や学校行事など、各学校の教育活動をご覧いただく際の参考にしてください。

*1『教育課程』とは? : 各学校が1年間の教育活動の「ねらい、基本方針、指導の重点など」を示した教育計画です。

福生第一小学校

- ①◎心豊かな子ども
 - ◎考えを深める子ども
 - ◎進んで体をきたえる子ども
 - ◎物事をやりとげる子ども
- ②◎日本語学級の特徴を生かした国際理解教育の推進
 - ◎異学年やひまわり学級との交流活動の充実
 - ◎読書指導と学校図書館の充実

福生第二小学校

- ①◎よく考える子
 - ◎思いやりのある子
 - ◎体を大切に子
- ②◎地域の特色を生かした体験活動・多摩川自然学習、福祉体験等
 - ◎学校ボランティアの活用による多彩な教育活動・読み聞かせ、街探検等
 - ◎校内教育相談室の有効な活用

福生第三小学校

- ①◎よく考えやりぬく子
 - ◎思いやりのある心豊かな子
 - ◎進んで身体をきたえる子
- ②◎年間を通じての算数少人数指導の実施
 - ◎日本の伝統・文化理解教育推進校(和太鼓、藍染等への取り組み)

福生第四小学校

- ①◎進んで学ぶ子
 - ◎思いやりのある子
 - ◎体をきたえてがんばる子
- ②◎学年の枠を超えたい学年間交流
 - ◎英語活動の実施と横田アメリカンスクールとの交流
 - ◎朝学習の取り組み、コンピュータの活用
 - ◎少人数指導、合同学習、指導補助員、市民講師等の活用による授業や学習形態の工夫

福生第五小学校

- ①◎よく考え学習する子
 - ◎やさしく思いやりのある子
 - ◎健康でねばり強い子
- ②◎きめ細かく対応できる少人数指導を行っています
 - ◎人権尊重教育を推進しています
 - ◎35年以上にわたり愛鳥教育活動を進めています

福生第六小学校

- ①◎よく考え進んで行動する子ども
 - ◎心豊かで協力し合う子ども
 - ◎健康でねばり強い子ども
- ②◎環境教育を進め、自然を愛する心、環境保全に努める心を育てる
 - ◎英語活動を進める(1・2年10時間/年、3~6年20時間/年)
 - ◎かめのごレストラン、かめのご談話室、学校ピオトープ、パソコン教室などの活用

福生第七小学校

- ①◎よく考え、進んで学ぶ子
 - ◎明るく、思いやりのある子
 - ◎体をきたえ、がんばりぬく子
- ②◎少人数学習指導(算数)の工夫により、きめ細かな指導を行い、基礎的・基本的な学習事項の定着を図っている。

福生第一中学校

- ①健康で思いやりのある人をめざし
 - ◎すすんで学び、よく考えよう
 - ◎正しく判断し、実行しよう
- ②◎朝のモジュール学習を推進し、NIEを実践する
 - ◎読書週間を通し、読書に親しませる
 - ◎校内・地域でのボランティア活動を推進する

福生第二中学校

- ①◎豊かな心と知性を養う
 - ◎強い意志と体力を育てる
 - ◎勤労意欲と責任感を培う
- ②◎継続的に行われている「言葉の学習」に加え、基礎的・基本的な学力の定着を目指し、全教員のキャリアや個々の課題に応じた研究授業等を計画し、授業研究及び授業改善を推進する

福生第三中学校

- ①◎よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒を育成する
 - ◎物事をやりぬく強い意志をもつ生徒を育成する
 - ◎責任を果たし、みんなのために働く生徒を育成する
 - ◎美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒を育成する
- ②◎英語・数学を全学年で少人数指導にて実施
 - ◎下町伝統職人の技を体験・見学する東京文化体験を実施
 - ◎PTA、生徒と一緒に取り組む校内美化活動(美校会)

教育委員会

- A◎「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成
 - ◎「豊かな個性」と「創造力」の伸長
 - ◎「生涯学習」と「文化・スポーツ」の振興
 - ◎「市民の教育参加」と「学校経営の改革」の推進
- B◎授業指導補助員(小学校国語・算数)
 - ◎適応指導補助員(中学校)
 - ◎外国人指導補助員(小・中学校)

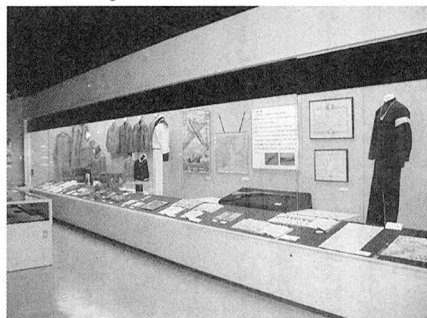
①:学校の教育目標 ②:特色ある教育活動

A:基本方針 B:主な事業

文化財だより

「平和のための戦争資料展」

毎年8月になると、各地で平和記念式典や平和活動に関係した催し物などが数多く開かれます。現在から過去を遡ること約60年、昭和20年8月15日に太平洋戦争が終結しました。このことから8月には戦争の歴史をもう一度見つめなおし、現在の尊い平和について再認識を行なうイベントが、各地で開催されています。



福生市郷土資料室でも、7月1日から「平和のための戦争資料展」を開催いたします。この展示は、日清・日露戦争から始まり、太平洋戦争で終わった日本の近代戦争の歴史を、福生に関係した資料を中心に紹介しています。

戦争の歴史と福生には密接な関係があります。現在米軍横田基地がある広大な敷地は、昭和20年以前は旧日本陸軍の熊川倉庫とよばれる燃料倉庫と、多摩飛行場とよばれる軍事基地でした。熊川倉庫は昭和10年に、多摩飛行場は昭和15年に完成します。このときから福生は軍都として発展を遂げました。

多摩飛行場は別名福生飛行場ともいわれます。ここには陸軍航空審査部という特殊な組織が配置され、陸軍の航空機が使用するあらゆる機材のテストが行なわれていました。試作戦闘機や捕獲した敵方の戦闘機の性能テスト、搭載する銃器や弾丸、そして燃料などです。

航空審査部でのテストに合格した兵器は陸軍に正式に採用され、戦場へと送られていきました。軍の機密事項を扱っていたことから、福生飛行場に関する資料は、現在までにほとんど残されていませんでした。

近年横田基地内では、建物の老朽化に伴う代替工事や周辺道路の改良工事が行われています。建物の中には福生飛行場時代の建物を改良し、現在まで使用していたものもあります。これらの解体工事や道路工事の際に発見された資料が基地の環境部を通じて福生市郷土資料室に寄贈されました。格納庫のドアの一部や燃料貯蔵瓶、飛行機の機関砲などです。

このような福生関係の戦争資料を展示した今回の企画展示は9月25日まで開催いたします。近代福生の歴史をぜひ見学においでください。

市営プールで泳ごうよ!

	1回 2時間	超過料金 1時間
大人 (高校生以上)	200円	100円
小人 (中学生以下)	100円	50円
身障者 3歳未満	無料	
更衣ロッカー	100円リターン方式	

には、中央体育館窓口に用意してありますので、お申し出下さい。

※月曜日は休館日ですので取り扱いを行っていません。

★注意事項

◎プールに入水する方は、水着以外ではプールには入れません。(プールサイドでのTシャツ等の着用はできません。)

◎妊娠をしている方は安全面を考慮して入場はご遠慮していただいています。

◎オイル等の使用はできません。また、化粧はよく落とし

50mプール、25mプール、スライダープール、幼児用プールなどで楽しい1日を過ごしてみませんか

開場期間 7月9日(日)

7月22日(土)

※7月22日(土)の3時から翌日23日(日)は東京都町村総合体育大会水泳競技のため利用できません。御協力をお願いします。

開場時間

午前10時～午後6時

◎障害をお持ちの方で、更衣室・ロッカー等の使用について御不明な点がありましたら、受付にて御確認ください。

◎小学生2年生以下の方は、高校生以上の付添者が必要です。付添者1人に対して2人までです。

◎市営プール無料使用券を市内の小・中学生に配布します。

市内の小・中学生の皆さんには、学校を通じて無料使用券を配布しますが、市外の小・中学校へ通学されている方

福生市青少年海外派遣生決定!



7月25日～8月7日(14日間) アメリカ合衆国(ユタ州、アリゾナ州、ネバダ州、カリフォルニア州)へ

介して相互理解に努めます。

また、自然歴史博物館や洞窟、銅鉱山の見学、ブライスカニオンやグランドキャニオンでの野外活動等を行い、アメリカの大自然について学習します。

◎派遣生の皆さん(敬称略)

【氏名(学校名 学年)】

- 仲菜里(福生一中2年)・長谷川千紘(福生一中3年)・糟谷夏那(福生二中2年)・片岡亜理沙(福生二中2年)・坂本俊達(福生二中3年)・齋藤亮(福生三中2年)・藤森真理子(福生三中2年)・有水麻耶(福生三中3年)・三田千秋(工学院大学附属中2年)・芝佳子(東京純心女子中3年)

問合せ 社会教育課社会教育係 ☎552-5632

ヤングアダルト図書会議を発足

昨年まとめた「福生子ども読書活動推進計画」において、中学生、高校生の図書館利用を推進し、また、図書館内に設置されたヤングアダルトコーナーの充実を図るために、市内在住の中学生と共に「ヤングアダルト図書会議」を開きました。

最初は昨年7月に、10人の中学生と職員4名が集まり、中学生が今読んでいる本や好きな作家の話題から始まり、ヤングアダルトコーナーについての印象などについて話を進めました。まだ緊張がとけていなかった10人も、二回目・三回目と打合せをする中、お互いに打ち解け合い、言葉数も多くなりました。また、中学生が中心となって本の情報などを盛り込んだ「一・二・三(ワンツースリー)新聞」第一号を作りました。その後、メンバーの気持ちが一気に第二号・三号を発行することができました。

現在は、中学2年の女子2名、男子1名、そして今年高校生になった女子4名の計7名になりましたが、参加者からは『新聞作りは楽しい、これからも頑張るよ』の声に支えられ、続けていきたいと思っています。また、メンバーを募集しておりますので、中央図書館まで御連絡ください。☎553-3111

福生第五小学校の愛鳥活動 文部科学大臣奨励賞を受賞

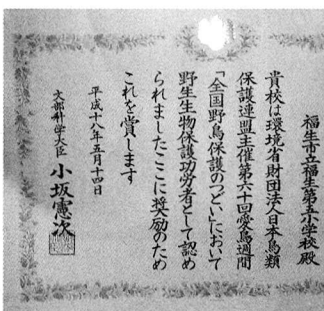
平成18年5月14日(日)に、

日比谷公会堂にて第六十回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」が開催され、全国から大勢の方が参加される中、福生第五小学校と沖縄県うるま市立宮城中学校の二校が文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

五小では、昭和47年に愛鳥モデル校に指定され、約35年間の長きに渡り、野鳥観察会や川原の美化活動を実施し、また、巣箱の製作や営巣調査を継続し、愛鳥ポスターや愛鳥カレンダーを発行したり、年間を通じて愛鳥集会や1分間バードウォッチングを実施し、愛鳥思想の啓発に尽力しております。

今回の受賞は、野生生物保護功労者として、五小の子どもの長年の愛鳥活動が認められたものです。また、地域の方々からも五小は愛鳥の学校と支えられていることも大きな理由とされています。

賞状



東京都育英資金奨学生予約募集

この制度は、平成19年4月に高等学校、専修学校高等課程に進学後、勉学に必要な資金の一部(東京都育英資金)を借りることが出来るよう、進学前にあらかじめ採用候補者として登録しておくものです。

この育英資金は生徒本人に直接貸与するもので、借り受けた本人(生徒)は、必ず返還しなければなりません。また、この制度を利用すると福生市育英資金は申請できません。

詳しくは在学中の中学校にお尋ねください。

教育委員会の動き

平成18年第4・5・6回福生市教育委員会定例会報告

■平成18年第4回福生市教育委員会定例会(4月28日)で次の議案が審議可決されました。

□議案

◎福生市学校評議員の委嘱について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市社会教育委員の委嘱について

◎福生市社会教育関係団体補助金交付要綱の一部改正について

◎福生市社会教育委員の委嘱について

◎福生市の学校教育における課題改善に向けての取組みについて

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市地域会館条例の一部を改正する条例に対する意見を聴取について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

□報告

◎平成18年度教育課程及び行事日程等について

◎平成18年第5回福生市教育委員会定例会(5月26日)で次の議案が審議可決されました。

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市社会教育委員の委嘱について

◎福生市地域会館条例の一部を改正する条例に対する意見を聴取について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について

◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について